

令和2年度【上期】小樽市観光入込客数の概要

本年度上期の観光入込客数は131万2,100人で、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対前年度比265万7,600人減の33.1%と大幅に減少しました。

月別に見ると、緊急事態宣言が発令された期間の対前年度比は、4月が21.9%、5月が12.6%となり、外出自粛の影響が大きく表れました。7月以降は、本市の誘客促進に係る事業や、どうみん割、Go To トラベルなどの施策により徐々に回復傾向にあり、9月の対前年度比は49.8%となりました。

道内・道外客数別に見ると、いずれも大きく減少していますが、とりわけ道外客数は、国内線・国際線の減便等により、対前年度比22.2%の40万7,000人となりました。

宿泊客数は外出自粛の影響で対前年度比32.7%の15万1,200人となりました。特に外国人宿泊客数は、対前年度比0.5%の465人となり、集計を開始した平成9年度以降、最少となりました。

一方で、密を避ける屋外レジャーとして海水浴が人気を集め、海水浴客は対前年度比117.8%と増加しました。

1 観光入込客数

(100人未満四捨五入)

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比
上期	396万9,700人	131万2,100人	▲265万7,600人	33.1%

2 道外・道内客数

(100人未満四捨五入)

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比
道外客数	183万5,600人	40万7,000人	▲142万8,600人	22.2%
道内客数	213万4,100人	90万5,100人	▲122万9,000人	42.4%

3 宿泊・日帰り客数

(100人未満四捨五入)

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比
日帰り客数	350万6,900人	116万900人	▲234万6,000人	33.1%
宿泊客数	46万2,800人	15万1,200人	▲31万1,600人	32.7%
宿泊客延数	53万7,700人	17万6,100人	▲36万1,600人	32.8%

4 外国人宿泊客数

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比
外国人宿泊客数	9万2,673人	465人	▲9万2,208人	0.5%
外国人宿泊客延数	12万2,011人	901人	▲12万1,110人	0.7%

5 修学旅行宿泊客数

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比
修旅宿泊客数	6,058人	1,809人	▲4,249人	29.9%
修旅宿泊学校数	88校	27校	▲61校	30.7%

6 海水浴客数

区分	令和元年度	令和2年度	対前年度増減	対前年度比
海水浴客	14万6,000人	17万2,000人	2万6,000人	117.8%

(参考)

令和2年度【上期】月別観光入込客数

	観光入込客数(千人)		対前年度比
	令和2年度	令和元年度	
4月	110.8	506.9	21.9%
5月	79.0	625.0	12.6%
6月	161.3	654.7	24.6%
7月	278.6	798.3	34.9%
8月	400.1	817.5	48.9%
9月	282.3	567.3	49.8%
上期計	1312.1	3969.7	33.1%

以上